

# 寝屋川ハーフマラソン 2014

開催日:平成26年3月9日(日)

場所:寝屋川公園(大阪府寝屋川市)

種目	名前	学年	記録	着順	備考
一般女子 21.09km	床呂 沙紀	1年	1時間24分04秒	1位	大会新記録
	港 菜月	1年	1時間27分08秒	2位	大会新記録
一般女子 10.54km	尾崎 可南子	1年	42分32秒	1位	大会新記録
一般女子 3km	山田 郁香	1年	12分52秒	3位	

## 【山本コメント】

大学の所在地である枚方市の隣、寝屋川市の市民マラソンに、4名の部員が出場した。気温はやや低めであったが、風は穏やかで日差しもあり、比較的良いコンディションの中でレースは行われた。レースの連戦を考慮し、特に距離が長い選手に対しては、今回は練習の一環としての位置づけでビルドアップ的なペースでの走りをするように助言した。

21.09kmでは、床呂はとても良いリズムで後半まで走りきり、無事にトップでゴールした。港も予定のペース配分で後半までしっかり走りきり、昨年の小豆島ハーフでの自身のタイムを4分以上上回って2位でゴールした。ハーフの距離で自己をコントロールして走る調整力を今後も高め、ハーフ記録のますますの更新と、駅伝区間距離での調整力の高い走りにつなげてほしい。

10.54kmでは、尾崎が前半からトップをキープし、トップでゴールした。2週にわたって、10kmレースで後半までペースを大きく落とさずにトップでゴールできたレース感覚を、今後のトラックレースや駅伝につなげてほしい。

3kmでは、山田がスタートでやや出遅れ、3位でのゴールとなった。ここしばらく故障していた関係で久々のレース出場であったが、今回のレースをきっかけに、春シーズンに向けて心身の状態を上げてほしい。

今回のレース出場で、冬のロードレースに一区切りをつける。市民マラソン大会に出場することは、市民ランナーの皆さん、大会運営の皆さんとの関わりをいかに能動的な視点で捉えるかによって、考えることや学ぶことは山ほどある。レース経験だけではない広くて深い学びを、学生競技者としての自身およびチームの取り組みにつなげてほしい。